

「原宿外苑大根2024」スタート（種蒔き）

本日、2年生が技術科の栽培に関する授業で「大根」の種まきをしました。昨年度に引き続き、本年度も栽培をサステナブル（Sustainable）に『進化させての実践となります。

昨年度は、異常な残暑で・・・途中で成長が止まり・・・厳しい結果となりました。今年も以上な残暑の中でしたが例年より1か月遅らせて本日「種蒔き」をしました。

FOOD REBORN
捨てるものがない明日へ

×

渋谷区立原宿外苑中学校
HarajukuGaien Junior High School in Shibuya city

株式会社 FOOD REBORN（フードリボン <https://food-reborn.co.jp/>）の皆様とのコラボレーションにより、今年も「原宿外苑大根」の栽培を天然繊維（麻袋）のプランターを利用して行います。最終的に麻袋を含め「土」に戻す栽培方法での取組を展開します。（他の機材については、再利用で次年度また利用します。）昨年度の原宿外苑大根栽培で利用した「麻袋」は、給食室の横のコンポストで給食の野菜クズとともに「堆肥」になるまで育ててきました！今回利用する土に混ぜられています。

土ができるまで：<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/100457/672818.pdf>

「土から生まれたものは土に還る」完全循環型の栽培です

この麻袋については、上島珈琲株式会社 UCC からコーヒー豆を輸入するときを利用した使用済みの麻袋を提供していただき株式会社 FOOD REBORNさんが原宿外苑大根用にカスタマイズしたものです。（写真右）



「本日の作業工程」

麻袋・防虫ネット・支柱2本
布ガムテープ 20cm

④ 給食室横に移動して麻袋に土を
ふわっと満たす

⑥ 校庭に移動して種を3粒ゲット

⑧ 水をたっぷりあげる



② ガムテープにクラス・番号・名前を書く

⑤ 防虫ネットに入れ、支柱をつける。

⑦ 中央部分に深さ1cmの穴をあけ
種蒔き、土をかぶせる



⑨ 防虫ネットを閉じる



③ 防虫ネットにガムテープを貼付
（ひも付きタイプはひもの結び目付近、ひも無タイプは中心に）



⑩ 陽当たりの良さそうなところに置く

ここから外での
作業です！
頑張って
いきましょう

作業の様子



仲間とともに試行錯誤しながら考え、大根の種蒔きを通して、学びを深めていました。
どんな大根に育っていくか楽しみです！